

# 令和8年度 大竹市 防災セミナー

令和8年5月31日 アゼリア大竹(2F大会議室)

## 玖波8丁目自主防災活動報告

～ 地域特性に応じた自主防災を目指して ～

○ 玖波8丁目自治会長兼自主防災部長 築地 孝弘

# 現状把握①

## ●自主防災組織の組織形態

→ 内部組織型（自治会の内部に防災組織を設置）

自主防災部長：自治会長

副部長：副会長（2名）

総務情報班：総務部長

避難誘導班長：文化体育部長

救出・救護班長：青少年育成部長

初期消火班長：環境安全衛生部長（各班長宅玄関前に消火器配備）

給食・給水班長：女性部長



## 現状把握②ー1

- **避難の呼びかけ体制**
- **世帯数・人口** → 177世帯・420人(うち自治会加入166世帯)
- **避難先** → 玖波8丁目集会所
- **呼びかけの順番(連絡体制)**
  - 令和7年度8丁目自治会役員会グループLINE、班長が呼びかけ
- **呼びかけ担当者不在時の対応** → 同班の役員が代行、役員会で対応
- **呼びかけのタイミング**
  - 震度5弱以上で「無事ですタオル」掲示、不掲示宅に呼びかけ



## 現状把握②—2

- 避難の呼びかけ体制(つづき)
- 呼びかけの範囲・優先度
  - 自治会員宅、避難行動要支援者は自治会長、自治会員以外は要請に応じて対応
- 呼びかけ方法 → 「無事ですタオル」不掲示宅に個別訪問
- 呼びかけ内容(メッセージ) → 安否確認・震度5弱以上(2回目)以降の備え
- 呼びかけ・避難の確認方法 → 同班の役員が代行、役員会で対応
- 避難経路 → 8丁目内道路
- 避難所の開設 → 必要に応じて集会所に開設

避難の呼びかけ体制づくり報告書より抜粋

## 現状把握③

- 玖波8丁目の立地及び防災想定

- 重ねるハザードマップ

→ 洪水・内水、高潮、津波の被害想定はなく、土砂災害で一部かかっている部分もあるが、高台のため上から落ちてくるものはない。

→ 団地内は平成以降の建物で地震時倒壊の可能性は低い。

→ 大地震(震度5弱以上)では、立っていることは出来ず、人転倒、家具転倒などによる被災が想定される。

→ 周辺地で甚大な被災が想定され、インフラ(水・電気・道路)の寸断が想定され、孤立する可能性が高い(タワーマンションのようなもの)。



# 玖波8丁目の自主防災に求められるもの

## • 玖波8丁目自主防災「在宅籠城大作戦」

- 発災後は停電や断水がおきる可能性が高く、住民自身による「自助」や住民による「共助」が欠かせない。
- 一次避難所として集会所が指定されているが、全員避難は現実的ではなく、転倒等の被災者が優先となり、無事な住民は、「在宅籠城避難」となる。
- 「在宅籠城避難」の場合は、素早い安否確認が必要であり、「無事ですタオル」を活用する。タオルが出ていない場合は、被災しているか不在かで、いち早く救助が必要かを把握する必要がある。



# 玖波8丁目の自主防災に求められるもの

## • 玖波8丁目自主防災「在宅籠城大作戦」 つづき

- 各戸籠城備蓄準備の推進(簡易トイレ・食料・水)」「集会所の籠城力の強化(水・電源確保)」が重要である。
- 「在宅籠城避難」だけでは孤立するため、「食事は食材持ち寄り炊き出し」で集まることにより情報共有を図り、孤独者を作らないことも重要である。

①「無事ですタオルで安否確認」

②「食事は食材持ち寄り集会所で炊き出した」

③「各戸籠城備蓄準備の推進(簡易トイレ・食料・水)」「集会所の籠城力の強化(水・電源確保)」

# ステップアップ訓練実施報告①

**個別研修**(令和7年10月19日)(日曜日)16時から18時

- 会場: 玖波8丁目集会所
- 参加者: 18名
- 講師: 大竹市危機管理課職員
- 実施事項:
  1. 防災基礎講習(基礎・地震  
津波・備蓄)
  2. 地域防災タイムライン



# ステップアップ訓練実施報告②ー1

呼びかけ訓練(令和7年12月7日)(日曜日)

8時30分から9時30分

会場:玖波8丁目全域・集会所

参加者:154名

講師:広島県消防保安課職員・大竹市危機管理課職員

実施事項:呼びかけ訓練(地震想定)・訓練振り返り

発動機始動訓練(カセットボンベ2本)



# ステップアップ訓練実施報告②ー2

地震だー「呼びかけ訓練」集計表

2025年12月7日

班名	戸数 (A)	8 : 30 時点				8 : 30 以降		
		タオル掲示数 (B)	不掲示数 (C)	不在数 (D)	掲示率 (B/A)	声掛け追加掲示数 (E)	参加数 (B + E)	参加率 ((B + E) / A)
1	11	8	3	2	73%	0	8	73%
2	11	9	2	2	82%	0	9	82%
3	9	8	1	0	89%	1	9	100%
4	11	9	2	1	82%	1	10	91%
5	10	9	0	1	90%	0	9	90%
6	9	6	3	1	67%	2	8	89%
7	8	8	0	0	100%	0	8	100%
8	9	8	1	0	89%	1	9	100%
9	10	10	0	0	100%	0	10	100%
10	7	6	1	0	86%	1	7	100%
11	10	8	2	2	80%	0	8	80%
12	12	12	0	0	100%	0	12	100%
13	13	10	2	0	77%	2	12	92%
14	12	11	1	1	92%	0	11	92%
15	12	12	0	0	100%	0	12	100%
16	12	12	0	0	100%	0	12	100%
計	166	146	18	10	88%	8	154	93%

声掛け  
追加掲  
示数  
8

93%

# ステップアップ訓練実施報告②ー3

## 地震だー「呼びかけ訓練」のお知らせ

玖波8丁目自治会（自主防災部）

日時：12月7日（日）8：30～

①事前配布の「無事ですタオル」を  
ポストに掲示してください。

②各班長が掲示確認後、「呼びかけ」  
を行います。

（不在宅にはチラシを投函します）



2週間前から  
「無事ですタオル」  
と一緒に個別配布

目的：玖波8丁目自治会は、団地の特性に応じた自主防災を目指します。

訓練想定は、南海トラフ地震情報（警戒・注意）発表の基づき「地震の備えの再確認」を呼びかける訓練です。南海トラフ地震に限らず、安芸灘断層・大竹岩国断層地震等の大地震に絞り込み、緊急地震速報発令・当地で1回目震度5弱以上を観測した場合に、安否確認及び2回目震度5弱以上に備えた「呼びかけ（停電・断水の可能性を周知、無事ですタオルの収納再掲示）」を行い、8丁目ルールの徹底を図ります。また、在宅籠城避難の備えを推進します。

# ステップアップ訓練実施報告②ー4

## 地震だー「安否確認・2回目以降の備え」ビラ

玖波8丁目自治会（自主防災部）

### 震度5弱以上（1回目）

- ① 事前配布の「無事ですタオル」をポストに掲示してください。
- ② 各班長が掲示確認後、「呼びかけ（停電・断水の可能性を周知、無事ですタオルの収納再掲示）」を行い、在宅籠城避難の備えを推進します。（不在宅にはチラシを投函します）



### 震度5弱以上（2回目以降）

- ③ 事前配布の「無事ですタオル」をポストに再掲示してください。
- ④ 各班長が掲示確認後、「呼びかけ」を行います。

背景：玖波8丁目は、洪水・内水、高潮、津波の被害想定は無く、団地内は平成以降の建物で地震倒壊の可能性は低いが、大地震（震度5弱以上）では立っていることは出来ず、人転倒、家具転倒などによる被害が想定されます。自治会では、2016年4月14日M6.5震度7（前震）、4月16日M7.3震度7（本震）の熊本地震を教訓（1回目で収まらない）に、1回目直後速やかに安否確認を行える体制や2回目の備えのための「呼びかけ訓練」を重視しています。また、周辺地域で甚大な被災が想定され、インフラ（水・電気・道路）の寸断が想定され、孤立する可能性が高い場所です。タワーマンションのようなもので、常日頃から在宅籠城避難の準備が必要です。

当日、班長（代役員）が掲示確認後、タオル収納と同時に投函するビラ。不掲示・不在宅は投函のみ。

# ステップアップ訓練実施報告②—番外編

当日は、炊出し訓練と称する「餅つき大会」

・「消火訓練」を同時進行で実施しました。



# まとめ

## • コミュニティー力 = 防災力

- 6/8 環境美化作業
- 6/15 ラージボール卓球大会
- 7/25 グランドゴルフ大会
- 8/2 納涼大会
- 9/28 環境美化作業
- 10/12 玖波祭り・8丁目子供みこし
- 11/2 ニューススポーツ大会
- 12/7 餅つき大会・呼びかけ訓練・消火訓練
- 1/12 とんど祭り
- 2/15 公民館まつり
- 3/15 ニューススポーツ大会

「防災意識」を  
意識しない  
世の中へ

「自助」「共助」  
「公助」  
→「近所」へ

## (参考)ご近所共助カート

- 玖波8丁目では、団地の高齢化に伴うゴミ出し負担軽減のため、「ご近所共助カート」をゴミステーション2か所に配置しました。
- 自動車免許返納後のゴミ出しが喫緊の課題でした。
- 道路上でのゴミ出し場の増設を試みましたが、近所住民の反対等により断念。
- 市のゴミ収集場所縮小の方向から、現状の2か所を死守。
- 防災力の延長で「ご近所による共助」が必要で、軽く2軒分を運べるアルミ製2輪野菜コンテナ2個用サイズのカートを購入。
- ご近所の繋がりを深め、共助の力を信じたいと思います。



社会貢献ボランティア

大募集中

## 玖波8丁目「プロボノ988」

プロボノとは、「公共善のために」を意味するラテン語の「Pro Bono Publico」を語源とする言葉で「社会的・公共的な目的のために、職務上の経験やスキルを活かして取り組む社会貢献活動」を意味します。

玖波8丁目にも役員経験者などプロボノに適した方々がたくさんいます。

自治会行事の持続可能を目指し、あふれるパワーをお貸し下さい。自治会行事を請負う組織ではなく、お助けボランティア組織です。ビブスゼッケン等を着けて少し目立っていただくイメージです。行事に不慣れな人の後押しをする登録制の率先行動者です。



興味のある方は、6月21日（日）17：00集会所にお集まりください。

呼びかけ人：自治会長 築地（16班）